

平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月4日

上場会社名 西日本鉄道株式会社 上場取引所 東・福  
 コード番号 9031 URL <http://www.nishitetsu.co.jp/>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長執行役員(氏名) 倉富 純男  
 問合せ先責任者(役職名) 総務広報部広報課長(氏名) 三島 二郎 (TEL) 092-734-1217  
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	84,719	△1.3	3,928	△10.3	3,925	△11.8	2,864	△0.3
28年3月期第1四半期	85,862	4.5	4,380	44.9	4,449	49.3	2,872	60.4

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 1,999百万円(△56.7%) 28年3月期第1四半期 4,613百万円(91.9%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
29年3月期第1四半期	7	25	7	23
28年3月期第1四半期	7	27	7	25

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	471,555	151,490	31.4
28年3月期	491,675	150,902	30.0

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 147,987百万円 28年3月期 147,424百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
28年3月期	—	3.50	—	3.50	7.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	3.50	—	3.50	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
第2四半期(累計)	173,400	△1.8	7,600	△29.1	7,300	△29.9	4,600	△30.0	11.65
通期	360,200	△0.4	17,000	△27.2	16,000	△29.1	9,700	△36.2	24.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期1Q	396,800,930株	28年3月期	396,800,930株
29年3月期1Q	1,916,598株	28年3月期	1,925,756株
29年3月期1Q	394,880,241株	28年3月期1Q	394,922,968株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	11
(1) セグメント別損益概況	11
(2) 数量等(連結)	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用情勢の改善が続いているものの、円高や世界経済の減速懸念等もあり、先行き不透明な状況で推移しました。また、平成28年熊本地震により九州の観光等の産業に大きな影響が発生しました。

当第1四半期連結累計期間の営業収益は847億1千9百万円（前年同期比 1.3%減）、営業利益は39億2千8百万円（前年同期比 10.3%減）、経常利益は39億2千5百万円（前年同期比 11.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は28億6千4百万円（前年同期比 0.3%減）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりです。

## (運輸業)

バス事業で、平成28年熊本地震の影響による高速バスや貸切バスの減収等により、運輸業の営業収益は211億3千5百万円（前年同期比 2.0%減）、営業利益は15億6千1百万円（前年同期比 23.1%減）となりました。

なお、旅客人員は鉄道事業で 0.1%減（前年同期比）、バス事業（乗合）で 0.3%減（前年同期比）となりました。

## (不動産業)

住宅事業で、「グレースシアシティ川崎大師河原」や「アイタワー」等のマンションの販売戸数の増加等により、不動産業の営業収益は124億7千4百万円（前年同期比 12.3%増）、営業利益は、賃貸事業で「毎日福岡会館」取得関連費用の発生等もあり18億2千万円（前年同期比 2.1%減）となりました。

なお、分譲販売区画数は100区画（前年同期比 49区画増）となりました。

## (流通業)

ストア事業で、「レガネットガーデン東郷」等の前期に建替・改装した店舗や、新規店舗の寄与等により、流通業の営業収益は200億5千5百万円（前年同期比 3.2%増）、営業利益は、西鉄ストアでの粗利率の改善等もあり1億8千8百万円（前年同期は営業損失3千2百万円）となりました。

## (物流業)

国際物流事業で、航空貨物の取扱高の減少や、海外子会社での為替変動による円換算額の減少等により、物流業の営業収益は195億2千9百万円（前年同期比 11.9%減）、営業利益は4億8千3百万円（前年同期比 13.1%減）となりました。

なお、国際貨物取扱高は航空輸出で 3.5%減（前年同期比）、航空輸入で 0.7%減（前年同期比）、海運輸出で 13.7%増（前年同期比）、海運輸入で 0.6%増（前年同期比）となりました。

## (レジャー・サービス業)

ホテル事業で、前期に開業した「ソラリア西鉄ホテルソウル明洞」の寄与や客室単価の上昇等により、レジャー・サービス業の営業収益は92億9千4百万円（前年同期比 4.3%増）、営業利益は、ホテル事業で新規出店や改装に係る費用の増加等により1億5千7百万円（前年同期比 23.0%減）となりました。

(その他)

車両整備関連事業や建設関連事業での受注増等により、その他の営業収益は92億7千5百万円(前年同期比0.4%増)、営業損益は7千4百万円の営業損失(前年同期は営業損失2億2千万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産は、現金及び預金や受取手形及び売掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べ201億1千9百万円減少し、4,715億5千5百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金や社債の減少等により、前連結会計年度末に比べ207億7百万円減少し、3,200億6千5百万円となりました。

純資産は、その他の包括利益累計額が減少した一方、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等による利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ5億8千7百万円増加し、1,514億9千万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、最近の状況を踏まえ平成28年5月9日公表の内容から変更していません。

(第2四半期連結累計期間連結業績予想)

営業収益につきましては、国際物流事業における海外子会社での為替変動による円換算額の減少等により、前回予想を下回る見込みです。各利益につきましては、前回予想から変更ありません。

(通期連結業績予想)

第2四半期連結累計期間連結業績予想と同様の理由により前回予想から変更しています。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間より適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しています。

なお、当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微です。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	38,415	23,143
受取手形及び売掛金	38,178	28,943
販売土地及び建物	26,127	26,791
商品及び製品	3,791	4,011
仕掛品	799	1,079
原材料及び貯蔵品	1,968	2,057
繰延税金資産	3,080	3,799
その他	5,058	5,709
貸倒引当金	△237	△227
流動資産合計	117,182	95,308
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	169,349	167,401
機械装置及び運搬具(純額)	19,509	18,106
土地	101,729	105,442
建設仮勘定	29,335	30,735
その他(純額)	8,267	8,049
有形固定資産合計	328,191	329,735
無形固定資産		
のれん	216	597
その他	4,096	3,940
無形固定資産合計	4,312	4,537
投資その他の資産		
投資有価証券	26,730	26,193
退職給付に係る資産	1,978	2,091
繰延税金資産	6,956	7,027
その他	6,794	7,228
貸倒引当金	△469	△567
投資その他の資産合計	41,989	41,973
固定資産合計	374,493	376,246
資産合計	491,675	471,555

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	41,113	28,995
短期借入金	37,017	37,334
1年内償還予定の社債	8,000	8,000
未払消費税等	2,704	2,385
未払法人税等	4,638	2,207
前受金	22,337	22,608
賞与引当金	5,534	8,370
その他の引当金	137	142
その他	21,799	23,586
流動負債合計	143,282	133,631
固定負債		
社債	58,000	50,000
長期借入金	86,199	83,315
繰延税金負債	1,002	941
その他の引当金	470	406
退職給付に係る負債	24,599	24,428
長期預り保証金	24,356	24,431
その他	2,862	2,909
固定負債合計	197,490	186,433
負債合計	340,772	320,065
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	26,157	26,157
資本剰余金	12,903	12,903
利益剰余金	104,205	105,687
自己株式	△715	△713
株主資本合計	142,551	144,034
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,246	6,763
繰延ヘッジ損益	△31	△52
為替換算調整勘定	735	47
退職給付に係る調整累計額	△3,077	△2,805
その他の包括利益累計額合計	4,873	3,953
新株予約権	479	500
非支配株主持分	2,998	3,002
純資産合計	150,902	151,490
負債純資産合計	491,675	471,555

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
営業収益	85,862	84,719
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	74,805	73,615
販売費及び一般管理費	6,676	7,175
営業費合計	81,482	80,791
営業利益	4,380	3,928
営業外収益		
受取利息	7	7
受取配当金	395	322
持分法による投資利益	44	—
雑収入	258	285
営業外収益合計	705	616
営業外費用		
支払利息	539	462
持分法による投資損失	—	10
雑支出	96	145
営業外費用合計	636	618
経常利益	4,449	3,925
特別利益		
固定資産売却益	75	276
受託工事金受入額	381	1
工事負担金等受入額	246	508
受取和解金	—	229
その他	—	8
特別利益合計	703	1,023
特別損失		
固定資産圧縮損	617	476
固定資産除却損	104	—
減損損失	0	27
その他	2	6
特別損失合計	723	509
税金等調整前四半期純利益	4,429	4,439
法人税、住民税及び事業税	2,129	2,196
法人税等調整額	△676	△743
法人税等合計	1,453	1,452
四半期純利益	2,975	2,987
非支配株主に帰属する四半期純利益	103	122
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,872	2,864

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	2,975	2,987
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,710	△483
繰延ヘッジ損益	0	△21
為替換算調整勘定	△125	△742
退職給付に係る調整額	61	272
持分法適用会社に対する持分相当額	△9	△13
その他の包括利益合計	1,638	△988
四半期包括利益	4,613	1,999
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,537	1,944
非支配株主に係る四半期包括利益	75	54

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	運輸業	不動産業	流通業	物流業	レジャー・ サービス業	計			
営業収益	21,569	11,112	19,424	22,172	8,914	83,193	9,236	△6,567	85,862
セグメント利益 又は損失(△)	2,030	1,859	△32	556	204	4,618	△220	△18	4,380

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ICカード事業、車両整備関連事業、建設関連事業及び金属リサイクル事業を含んでいます。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,618
「その他」の区分の利益	△220
セグメント間取引消去	165
全社費用(注)	△183
四半期連結損益計算書の営業利益	4,380

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の管理費です。

当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	運輸業	不動産業	流通業	物流業	レジャー・ サービス業	計			
営業収益	21,135	12,474	20,055	19,529	9,294	82,489	9,275	△7,046	84,719
セグメント利益 又は損失(△)	1,561	1,820	188	483	157	4,211	△74	△208	3,928

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ICカード事業、車両整備関連事業、建設関連事業及び金属リサイクル事業を含んでいます。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,211
「その他」の区分の利益	△74
セグメント間取引消去	74
全社費用(注)	△283
四半期連結損益計算書の営業利益	3,928

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の管理費です。

## 4. 補足情報

## (1)セグメント別損益概況

(第1四半期連結業績)

(単位:百万円、単位未満は切捨て)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額	増減率(%)
営業収益				
運輸業	21,569	21,135	△ 433	△ 2.0
不動産業	11,112	12,474	1,361	12.3
流通業	19,424	20,055	630	3.2
物流業	22,172	19,529	△ 2,642	△ 11.9
レジャー・サービス業	8,914	9,294	379	4.3
小計	83,193	82,489	△ 703	△ 0.8
その他	9,236	9,275	39	0.4
調整額	△ 6,567	△ 7,046	△ 478	-
合計	85,862	84,719	△ 1,143	△ 1.3
営業利益				
運輸業	2,030	1,561	△ 469	△ 23.1
不動産業	1,859	1,820	△ 38	△ 2.1
流通業	△ 32	188	220	-
物流業	556	483	△ 73	△ 13.1
レジャー・サービス業	204	157	△ 47	△ 23.0
小計	4,618	4,211	△ 407	△ 8.8
その他	△ 220	△ 74	145	-
調整額	△ 18	△ 208	△ 190	-
合計	4,380	3,928	△ 452	△ 10.3

## (2)数量等(連結)

## ①鉄道旅客人員・旅客収入(運輸業)

	単位	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
旅客人員	千人	27,136	27,110	△ 26	△ 0.1
定期外	千人	11,777	11,725	△ 52	△ 0.4
定期	千人	15,359	15,385	26	0.2
旅客収入	百万円	5,221	5,209	△ 12	△ 0.2
定期外	百万円	3,189	3,177	△ 12	△ 0.4
定期	百万円	2,032	2,032	0	0.0

## ②乗合バス旅客人員・旅客収入(運輸業)

		前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
旅客人員	千人	68,033	67,798	△ 235	△ 0.3
定期外	千人	36,943	36,627	△ 316	△ 0.9
一般	千人	35,205	35,059	△ 146	△ 0.4
高速	千人	1,738	1,568	△ 170	△ 9.8
定期	千人	31,090	31,171	81	0.3
旅客収入	百万円	12,199	11,897	△ 302	△ 2.5
定期外	百万円	8,868	8,549	△ 318	△ 3.6
一般	百万円	6,717	6,700	△ 17	△ 0.3
高速	百万円	2,150	1,849	△ 301	△ 14.0
定期	百万円	3,331	3,348	16	0.5

## ③分譲販売区画数(不動産業)

		前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
分譲販売区画数	区画	51	100	49	96.1
マンション	戸	8	63	55	687.5
戸建	区画	40	28	△ 12	△ 30.0
リノベーション	戸	3	9	6	200.0

## ④国際貨物取扱高(物流業)

		前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
航空輸出	千トン	31	30	△ 1	△ 3.5
航空輸入	千件	94	93	△ 0	△ 0.7
海運輸出	千TEU	13	15	1	13.7
海運輸入	千TEU	19	19	0	0.6